

【2023-24 年度】

社会奉仕 (Community Service)

【委員長】 白岩 智

【副委員長】 積田 優

【委員】 齋藤 光人 齊藤 武 松下 悦久 坂本 博典

【委員会予算】 ￥250,000

【委員会の任務】

- ・地域社会のニーズに合った奉仕活動を行う
- ・『こども基金』の管理活用
- ・地区事業との連携を通じて地域によりインパクトを与える取り組みを行う

【委員会の年度計画】

1. SDGs に絡めた活動を通じて、より地域社会との関りを創っていく事で、我々が関わる地域に持続可能な良い変化を生み出していきます。
今年度においては、NPO 法人さいたまユースサポートネットとの取り組みをさらに充実させる中で、一人でも多くの子供たちの笑顔を増やす活動をしてまいります。
『こども基金』の活用と廃油回収サイクルの構築を通じて、支援の充実を図ります。
2. 地区の地域社会奉仕委員会の掲げる重点項目七つの分野の他、ピンクリボン運動、腎アイバンク活動など、当クラブの活動に親和性のある活動に積極的に参画してまいります。また必要に応じて募金活動やブライダル活動に関わっていきます。
また、クラブ内外を通じて共同奉仕事業を行っていく事で、よりインパクトを与えられるような事業を推進します。
3. ロータリー財団のメンバーと連携し、地区補助金を活用した活動につなげます。
また、その他委員会との連携を強化し、合同奉仕活動を実施します。具体的には、職業奉仕委員会との連携では就労支援に関する取り組みや、ローターアクトとの連携を通じてブライダル活動の充実を図り、環境保全委員会との連携でリサイクル活動の推進を行うなど、より地域社会のニーズに沿った活動を推進していきます。